



議会だより な お し ま

2013 No. 165
平成25年10月10日

発行●香川県直島町議会
編集●議会広報編集特別委員会
電話●(087)892-2297
印刷●山陽印刷(株)



親連杯でがんばりよるで (9月7～8日)

受診率の向上を(平成24年度事務報告) 2P

ホタル成育の研究も(町長報告) 6P

解体は秋祭りのあと(委員会レポート) 8・9P

名実ともにアートの聖地に(一般質問)..... 9P

島の歴史や伝承を教えて(U・Iターン者に聞く).....11P

だんだん自信がついてきた(がんばりよるで)..... 12P

の受診率向上を

平成25年第5回定例会を9月10日から18日まで、9日間の会期で開催しました。
平成24年度の事務報告や一般会計・特別会計および簡易水道事業会計の決算につき慎重に審議し、全員賛成で認定しました。
一般質問では1人が町政を問いました。
平成25年度の補正予算や条例改正など21議案・報告2件・意見書案1件をいずれも原案どおり全員賛成で可決しました。

主な質疑

事務報告(抜粋)

愛称とイラストを



(井下) 新しい中型バスや小型バス

にも愛称を付けたり、イラストを描くことを検討してはどうか。また、小型バスの利用者を増やすため、ダイヤやルートを検討する必要があると思うが。



(町長) 愛称については庁内で検討してみた。中型バスは葬儀の送迎にも使うのでイラストを描くのはどう



(町長) 県の計画



(丸山) 県の防災対策の見直し計画

が出たが、町もこの段階で見直すことになっている。現在どのようになっているか。

防災計画の見直しは

かと思う。小型バスは石場町にも通してほしいとの要望もある。いろいろ検討している。できる限り利用者が増えるよう考えてい。



(丸山) 特定健診受診者が対象者全体の25%と低い。その対策は。



(町長) 直島町は一人あたりの医療費が高いので特に力を入れて取り組んでいる。婦人会などを通じてかなり

特定健診受診率の向上を

を参考に、町も見直し、今年中にはハザードマップなどを作り町民の皆さんに配れるよう作業を進めている。



特定健診

周知はしている。受診場所もふれあい診療所、健康福祉まつりの会場など工夫をしている。今後受診者が増えるように努力したい。

長引く不況等により、法人町民税や固定資産税は減となったものの、個人町民税、地方交付税等の増により、歳入全体では昨年度を上回る結果となりました。歳出全体に占める公債費の割合が高い水準で推移しているため、厳しい財政状況となっていますが、町の将来を見据えた事業を行うため、離島振興法や辺地・過疎対策事業債など交付税措置のある有利な地方債や国・県等の支援を最大限に活用するなど厳しいながらも健全な財政運営となっています。

将来、直島の継続的な交流人口増加の鍵となる第2回目の瀬戸内国際芸術祭開催への体制強化など、新生直島としての発展に向けた揺るぎない土台作りとなる重要な年度として、第4次直島町総合計画の策定を行うなど各種事業の推進に努力しました。

一般会計

●歳入
町税は減となったものの、地方交付税や繰入金などが増となったことから、対前年度比1.8%の増となりました。

●歳出
一般行政関係では、直島町民会館基本計画の策定、総合計画策定業務を実施し、防災関係では、南海地震等の災害に対応するため、自主防災組織の資機材等を購入するとともに、小型動力ポンプ付積載車の購入、防災備蓄倉庫の設置を実施しました。

特別会計

●国民健康保険事業
被保険者数は868人で対前年度比1.4%の減となりました。県下では一人当たりの医療費が高いという現状をふまえ、今後とも医療費適正化、安定運営に努めます。

●診療所事業
入院収入、外来収入とも減となりましたが、今後とも地域医療を恒久的に継続できる体制を整え、健全で安定した診療所運営に努めます。

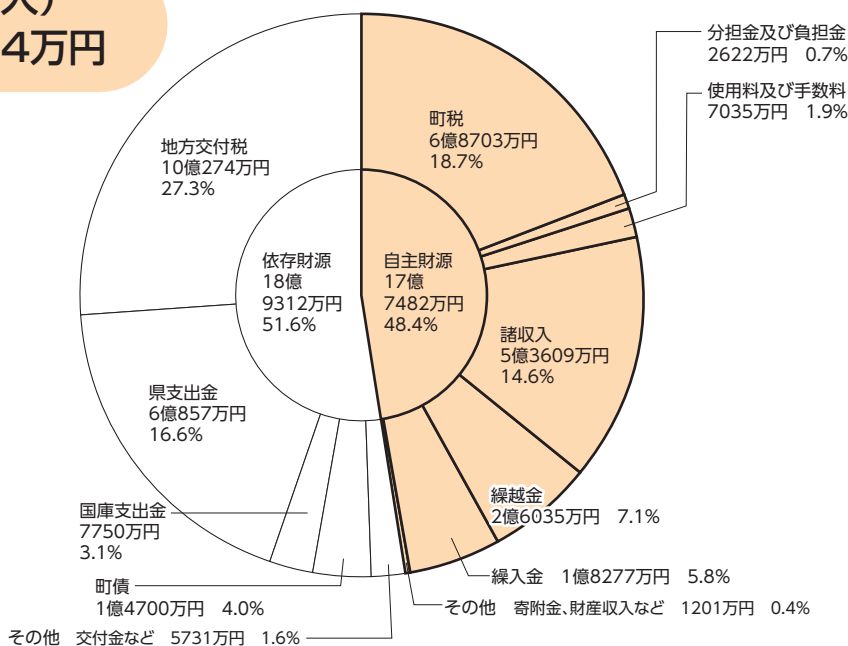
●下水道事業
使用料とともに一般会計からの繰入金及管理運営の大きな財源となっています。町財政を圧迫する会計になることが懸念されますが、今後とも経費の節減に努力し衛生的な生活環境の確保に努めます。

平成24年度 一般会計決算（歳出）
35億283万円認定

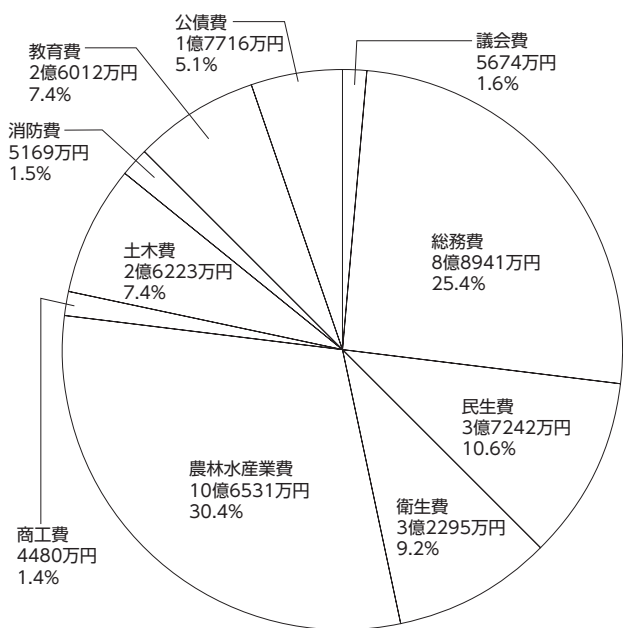
特定健診

平成24年度一般会計歳入歳出構成図

歳入（収入）
36億6794万円



歳出（支出）
35億283万円



歳出（支出）の主なもの

- 総** 町営バス運行費
- 民** 児童手当・子ども手当
- 衛** 火葬場管理費
- 農** 積浦漁港物揚場等建設
- 土** 外新田住宅新築
- 教** 小学校トイレ改修
- 教** 西部公民館外壁等補修

(グラフの数字は万円単位にしていますので合計が一致しないことがあります。)

平成24年度決算 主な質疑

一般会計

質疑に入る前に町長から、選挙費委託金(県費)が衆議院選挙の執行経費を上回っていることや、決算資料など四捨五入後の数値の相違について、今後はこの様なことがないよう十分注意したいとの発言があった。

Q (石川) 町営バス 使用料は、定期便

と町民専用小型バスに分けて記載するよう要望していたが。

A (総務課長) 26年度から記載する。

Q (丸山) 宮ノ浦地区の空き地整備工事が施工されているが、利用方法を考えているか。

A (町長) 今のところ計画はない。売却してもいいと思っ

討論

一般会計

賛成(丸山)

町税の徴収率は高いが、個人町民税では滞納繰越分が34人で300万円を超えている。完納にむけて一層の努力をしてもらいたい。

特別会計

国民健康保険事業

賛成(丸山)

保険税の滞納額が1200万円を超えている。減らすように、また、医療費の適正化を図るよう努力していただきたい。

診療所事業

賛成(丸山)

現在、素晴らしい医師が2人おられる。多くの町民が安心して利用できるよう努めていただき、健全な運営を望む。



今日の釣果は？

釣公園事業

賛成(井下)

一般会計から多額の繰入金が入っている。天気によって左右されるなど運営について大変むずかしい部分があると思うが、スタッフの皆さんがサービスに努めていただき、より一層の売上げ・使用料など増やすように要望する。

また、指定管理者への管理委託についても前向きに検討していただきたい。

監査報告

“税等の完納に向けて、なお一層の努力を”

監査委員 岡田 英機

同 小野 孝一

平成24年度の一般会計・特別会計・簡易水道会計について、証拠書類および関係諸帳簿を基準として審査した結果、会計経理は適正と認めた。

〔主な指摘事項〕

《一般会計》

税の徴収率は高水準ではあるが、一部で滞納が見受けられる。先行きが不透明な難しい財政運営ではあるが、国・県の動向に配慮しつつ、将来を見据えた行財政運営を望む。

《特別会計》

〔国民健康保険事業〕

税の滞納は、前年度より減っているが、依然として多額の滞納がある。少しでも減らすよう努力を望む。

〔介護保険事業〕

高齢化社会の進展に伴い、制度改正が頻繁に行われることが予想される。計画的な事務事業が困難な状況ではあるが、適正な運営に努めるよう望む。

〔下水道事業〕

受益者負担金、使用料の一部で滞納が見受けられる。また、歳入において一般会計からの繰入金が大きな比重を占めている。水洗化率の向上を図るとともに、負担金、使用料の滞納額の完納と健全な財政運営を望む。



整備された宮ノ浦の空き地

委員さんよろしく

西 康比古氏を再任

人権擁護委員に西康比古氏を再任同意しました。任期は法務大臣が委嘱した日から3年間。



西 康比古 氏

三田和子氏を再任

固定資産評価審査委員会委員に三田和子氏を再任同意しました。任期は平成25年10月4日から平成28年10月3日まで。



三田 和子 氏

下津公恵氏を再任

教育委員会委員に下津公恵氏を再任同意しました。任期は平成25年10月1日から平成29年9月30日まで。



下津 公恵 氏

平成25年度補正予算

一般会計

- まちづくり活動補助金、町民会館等駐車場整備、横防単身者住宅土地購入費などで1674万円を追加し、予算総額は4億3917万円となりました。
- ◎ 歳入
 - まちづくり景観基金繰入金 130万円追加
 - 繰越金 1544万円追加
 - ◎ 歳出の主なもの
 - まちづくり活動補助金 130万円追加
 - 町民会館等駐車場整備 498万円追加
 - 横防単身者住宅土地購入費 926万円追加

条例制定

町職員の給与の臨時特例に関する条例

この条例は、平成25年10月1日から平成26年3月31日までの間、町長・副町長・教育長及び一般職の職員の給与を月額3・4%減額するものです。

条例改正

税条例の一部改正

①寄附金税額控除

「ふるさと寄附金」で、復興特別所得税の創設により、所得税の寄附金控除額が増えるため、住民税の寄附金税額控除額を減額する。

②住宅借入金等特別税額控除

個人町民税の住宅借入金等特別税額控除適用期限の4年間延長と、控除上限額を拡充する。

工事請負契約

旧焼却施設解体工事

- 請負金額 5880万円
- 請負業者 三菱マテリアルテクノ(株)直島事業所
- 工期 平成25年9月19日から平成26年3月14日まで



解体する旧焼却施設

資源化施設整備工事

- 請負金額 3億345万円
- 請負業者 三菱マテリアルテクノ(株)直島事業所
- 工期 平成25年9月19日から平成27年3月13日まで

ビオトープ周辺に 植林したい

ホタルの
成育を
研究する



濱田町長

町長報告

(主なもの)

- 6月9日 「ホタルの夕べ」が直島ダムビオトープで開催されました。
- 6月28日 高松北警察署の警備課長が来庁され、「直島町と高松北警察署の災害対策関係協議会設置要領」の締結を行いました。
- 7月2日 四国汽船(株)の野崎社長が来庁され、子どもの日・海の日における小児運賃無料キャンペーン実施等の説明を受けました。
- 7月13日 町内一斉清掃「直島町ごみ0クリーンデー」が町内各地で行われました。
- 7月20日 瀬戸内国際芸術祭2013の夏会期が開幕し、来島された観光客への歓迎と記念品のプレゼントを行いました。また「直島アゲイン! 2013」が開催され、オープニングセレモニーに出席しました。
- 8月3日 「直島夏まつり」が開催されました。総踊りやお楽しみ抽選会などで、大盛況でした。
- 8月18日 和カフェぐうオープン7周年記念パーティーが行われました。
- 8月19日 消防団の夏季訓練が広木池周辺で実施されました。
- 8月24日 「直島の火まつり」を開催し、多くの町民の方々にお楽しみいただきました。

主な質疑

宮ノ浦ギャラリー六区の状況は

Q (中野) 宮ノ浦

ギャラリー六区の完成で、人の流れの變化は。

A (町長) 予想より大勢の観光客が来ており、人の流れも良くなった。



宮ノ浦地区の新しいアート「ギャラリー六区」

Q (浜口) ホタルの夕べが開催された。ビオトープ周辺の整備は。

A (町長) ビオトープ周辺は、木が少ないので、植林などしたい。

ホタルの成育についても研究し、充実していきたい。

瀬戸芸期間中の混雑解消対策は

Q (井下) 瀬戸芸夏会期の混雑解消対策



今年はホタルが飛んだビオトープ

策はできたか。

A (町長) 船内放送などにより、以前より改善されたが、更に努力したい。

待ち時間情報の改善を

Q (中野) 美術館等の待ち時間情報を船に乗る前に周知できないか。

A (町長) 掲示はしているが放送はしていない。確認してみる。

メガソーラーの導入は

Q (井下) これからの環境を考えたメガソーラー導入の予定は。

A (町長) 土地の問題などもあり、今のところ積極的に導入の予定はない。

瀬戸内海賊物語の舞台は

Q (大谷) 瀬戸内子ども映画祭の「瀬戸内海賊物語」の舞台は。また宣伝は。

A (町長) 舞台は主として小豆島と今治市である。宣伝については計画が着詰まってきたら考える。



観光客を歓迎しました(瀬戸芸夏会期)

学習への取り組みが 非常に良い

子どもたちは
上手に
なっている



岡教育長

教育長報告

(主なもの)

- 7月20日 瀬戸芸夏会期が開幕し Naoshima Egg ガイド活動を南寺ポケットパークで実施しました。
- 7月25日 定例教育委員会が開催され、議題は文部科学省が設置した「土曜授業に関する検討チーム」中間まとめなどでした。
- 8月6日 シルバーカルチャー教室が開催され、今年度初めてフォークダンスを取り入れました。
- 8月19～22日 第6回全国離島交流中学生野球大会が長崎県壱岐市で開催され、直中野球部が出場しました。
- 8月24日 Naoshima Egg が本年度新規に来県した ALT を対象に、直島の教育・アート等についてパワーポイントを使いながらガイド活動を行いました。
その後、8人の ALT と児童生徒が学校生活や趣味について、英語でフリートーキングを行いました。
- 8月27日 4月に実施された平成25年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。



上手に説明しています

後継者を育てて継続していきたい。

日頃の学校の英語教育が充実しているからだと思

A (教育長) 子どもたちは回を重ねる毎に上手になっている。

Q (中野) 小・中学生のメンバーが9人に増えた。

なおしまEgg継続を

主な質疑

Q (小野) 土曜授業の方や学校の先生方の考えは。

また、教育委員会として何か考えていることはあるのか。

土曜の授業は

町が行っているが授業の一環ではない。
国が授業日として位置づけるかなど方向性はつきりしないと具体的に進めることはできない。

A (教育長) 現在、香川県では2市2町が行っているが授業の一環ではない。

町をあげての応援体制も考えられるが、他島の

交流中学生野球大会に来年も出場してほしい。

来年も出場を



カルチャー教室風景

Q (井下) 全国離島交流中学生野球大会に来年も出場してほしい。

A (教育長) 男性は1人だけだった。会員は全部で20人くらいで男性は少ない。大勢の人に入っていたきたい。

フォークダンスをしました

Q (大谷) シルバーカルチャー教室で13人が出席してフォークダンスをされたが、身体を動かすことは良いことだ。

A (教育長) 来年度の出場については今後相談する。

Q (教育長) 男性の参加者はいたのか。

A (教育次長) 遠方なので経費がかかり、どのチームも応援の方は少ない。直島は10人ほどの父兄が自費で行った。

A (教育長) 男性は1人だけだった。

A (丸山) 全国学力・学習状況調査で成績が良かったが、何かきめ細やかな指導を行ったのか。また、他県で開示したところもあるがどう思うか。

Q (丸山) 全国学力・学習状況調査で成績が良かったが、何かきめ細やかな指導を行ったのか。また、他県で開示したところもあるがどう思うか。

A (教育長) 直島は全国1位の県平均より上回っている。日頃から教員がていねいに授業し、子どもも自分の考えを発表したり、意見交換したりして学習への取り組みが非常に良い。開示することで過度の競争にはつけない。それぞれの学校の内容がわかるような公表の仕方はひかえるべきだ。

委員会レポート



浜口 敏夫 委員長

8月21・22の2日間、総務文教・経済民生の合同常任委員会を開催しました。各課の報告を受け、議論を交わしました。主なもののみ報告します。



石川 知久 委員長

経済・民生

A 広報では何回もお知らせしている。受付時間のシールは表示してほしい。

Q 受付時間と診療時間にズレがあり、受付してもらえなかった人が何人かいる。受付時間も診療カードに

○診療状況
〔ふれあい診療所〕
〔建設経済課〕

○外来患者 5522人
(平成25年4月～7月)
①入院患者 801人
(1日平均65・7人)
②病床稼働率 35・4%
③病床稼働率 35・4%

○横防に計画中の単身者住宅8戸の建設は9月に契約、来年4月1日から

○7月20日 瀬戸芸夏会期が開幕。観光客にタンブラーをプレゼントした。夏会期初日から8月18日までの直島への入り込み観光客は8万71人であった。

○(仮称)町民会館建設に係る解体工事は、秋祭りのあと。

Q ベネッセの各施設は月曜日が休館

○ベネッセが2015年の60周年記念事業として、琴反地に直島研修施設の建設を予定しているとの報告があった。

○(仮称)町民会館建設に係る解体工事は、秋祭りのあと。

○(仮称)町民会館建設に係る解体工事は、秋祭りのあと。

○使用済み小型電子機器のリサイクルは10月1日から認証実験。

A 関係者の意見を聞いてみたい。

○8月17日 うい・らぶ・なおしませんが「自然探検隊」を実施、町内28人、町外32人の参加があった。

A レファシードは、いろいろな方法で募集しているが、集まったかどうかは確認していない。

Q せっかく増床しても介護職員が集まらないのでは困る。職員確保の見通しは。

○レファシード増床工事は、年度内完成予定。

総務・文教

○6月2日 芸能大会が開催され、フィリピン大学の先生や学生も文楽を演じた。

○7月31日 直島小学校で、火まつりの「行燈」、イルミネーションの「お月様」の作成を東

京芸術大学の指導などで行った。

○8月6日 香川オリィブガイナイズの選手による野球教室が行われ、中学校野球部員など11人が参加した。



芸能大会に出演したフィリピン大学生

○7月5日 「交通事故ワースト返上5000人の街頭大キャンペーン」を宮ノ浦池交差点で実施した。

○7月5日 玉野・直島連絡協議会を開催。当町からの提出議題は



玉野・直島連絡協議会

①(仮称)直島町民会館整備事業
②廃棄物処理施設整備事業
③なおしまEgg事業

一般質問



井下 良雄 議員

直島は「アートの聖地」と言われており、他の芸術祭開催地と比べ有名なアーティスト作品が多く、その知名度は日本国内はもとより、世界各地に広がりを見せている。

- 有名アートは多くあるが、活動するアーティストがいない。
 - 子どもや若者がアートに触れる機会が少ない。
 - 無関心な町民も多い。
- といった問題があり「アートの聖地」がひとり歩きしているのではな

「町長」常に新しい試みも必要 名実ともにアートの聖地に

い。か。
そこで、
○小学校の空き教室を利用するなどして、美大の学生が島の子どもとアートの勉強をする。

○ベネッセと協議し、アーティストが直島に拠点を置き、アート活動や研修できるようにする。
等、ハード・ソフト両面でアート環境の充実を図り、直島が今以上のそして真の「アートの聖地」として発展していけばと

考えるがどうか。
（町長）まったく同感だ。私はアートの元祖は直島だと思っている。しかし、そこで立ち止まらず常に新しい試みも必要だと思っている。
議員の提案も福武会長に会って意見をお聞きしたいと考えている。ベネッセに任せきりでなく、町としても自立性をもって積極的に取り組み、一流な芸術を直島から世界に発信する基地に

するといふことが実現してきており、それが後退しないようがんばりたい。
（教育長）美大生が島の子どもと勉強する場づくりの提案は、夏休みにアートフェスティバルで実施しており、その作品が火まつりやイルミネーションに使われているのは大変素晴らしいこと。
小学校の空き教室利用の提案は、今のところ空き教室はなく、学校施設の目的外使用の可能性も



今年オープンした「ANDO MUSEUM」



委員会風景

活性化対策特別委員会



小林 眞一 委員長

8月22日、三菱マテリアル(株)直島製錬所から小出所長等幹部の方々、また町長、担当課長等が出席し、委員会を開催

人材は宝、計画的に採用する

しました。
町長、小出所長の挨拶の後、銅製錬・貴金属・リサイクル事業、取り組み中のプロジェクトなどについて小出所長から説明を受け質疑を行いました。質疑の主なもの、直島製錬所が世界のトップ10に上りつめる可能性は期待できるか。

新しい事業をしっかりと反映させるか。
「企業は人なり」というが、今後の採用計画は。
人材はコストでなく宝であり、雇用の場を確保する姿勢に変わりはなく、計画的に採用していきたい。

単身者用の社宅改修をするようだが、住宅対策の予定は。
具体的な計画はしていないが、5年先・10年先を見据えて対応していきたい。
鷺ノ松社宅の跡地をどうするのか。
県が県道の拡幅を計画している。

など活発な質疑が行われ、総括として、直島製錬所の存在が町の基礎となるか。
土台として町も発展してきたので、今後も町と製錬所が情報交換を行うことを要望して閉会しました。

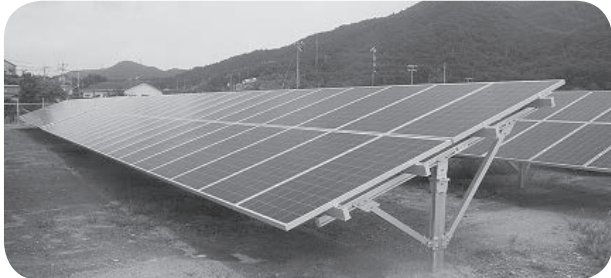


鷺ノ松社宅跡地



あれ、どん⁺な⁺とん!

このコーナーは、以前議員が一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているかを追跡してお知らせします。



設置が予定されるメガソーラー

「メガソーラー」の導入を

環境の島・エコの島として発展するため自然エネルギー「メガソーラー」を導入すべきだ。(井下議員)
平成24年3月議会一般質問で

答 弁

広大な敷地が必要であり、電力会社の協力も必要になるなど難しい問題だが、自然エネルギー導入には前向きに取り組みたい。

その後

旭電業(株)から設置したいとの話があった。

(事業内容)

発電所名：旭メガソーラー
直島発電所

出力：1699kw (予定)
発電量：年間180万 kwh (予定)
(一般家庭500世帯分)

パネル：5760枚
場所：塩田跡地
事業日程：2013年10月着工
2014年2月竣工予定



蓬 清二 議長

「町村の振興と発展を」

蓬議長 全国議長会会長に選任

去る7月17日、東京で開催された全国町村議会議長会の臨時総会において、第32代会長に選任されました。

大変光栄に存じておりますが、その職責の重さも痛感しております。さて、わが国を取り巻く情勢は、内政・外交とも、まさに難題山積であります。

とりわけ、町村に密接に関係する道州制・PPPや地方財政をはじめ、スピード感のある東北地震の復興が、最重要課題であると考えております。

また、地方分権・地域主権の推進についても、政府の方針である「地方のことは地方に任せる」との大原則を基に「国と地方の協議の場」を通じて決定すべきであることなどを、引き続き国に主張するなど、町村の振興と発展に全力を尽くす所存であります。

意見書

道州制導入に断固反対

これまで住民の生活を支えるため、全国の町村では住民とともに個性ある町づくりを進めてきた。

しかしながら、国が導入しようとしている道州制は効率性や経済性を優先し、住民と行政との距離が格段に遠くなり、住民自治が衰退してしまうことは明らかである。

このようなことから、全国の町村議会が統一した道州制導入の反対を国に対して求めるため、意見書を提出した。

U・Iターン者に聞く



杉峰 利明さん

島の歴史や 伝承を教えて



お土産物の担当をしています

今回は海の駅の観光協会でお仕事をされている、Iターンの杉峰利明さんの登場です。海の駅の事務所におじゃましました。

Q 杉峰さん、さつそくですが直島にいられたのはいつ頃ですか。

A 観光協会で働き始め

今回は海の駅の観光協会でお仕事をされている、Iターンの杉峰利明さんの登場です。海の駅の事務所におじゃましました。

Q 前回の瀬戸内国際芸術祭の時に、直島で公式グッズの販売を担当しており、それが縁で声をかけていただきました。

A 来てからの感想は。

Q アートの島の印象が強かったが、崇徳上皇の逸話や伝説など、とても興味深い島ですね。

A 商品の仕入れや品出しなど、主にお土産物の担当です。「ソラシオ」を世界に広めていきたいと思っています。

Q 外国の観光客の対応などで、困ったことは。

A 宿を予約せずに来られる外国人が多いです。大半が日本語を話せないなので、代わりに電話をかけます。

Q 趣味は何ですか。休みの日は何をしていますか。

A 本を読むのが好きで、歴史や政治関連の本を読んでいます。ただ、もう少し様々なジャンル



電話の対応で忙しいです

出会い隊に参加を

Q 杉峰さんは独身と聞きました。「直島出会い隊」に参加しませんか。

A そうですね。今までは仕事で参加できなかったのですが、可能であれば一度は参加したいですね。

Q 最後に自己PRをどうぞ。

A まだ直島に来て1年半ほどで、島のことを詳しく知りません。島の歴史や伝承などを教えていただけたら嬉しいです。

A 杉峰さん、お忙しいところありがとございます。これからも観光直島発展のため、力を注いでください。そして1日も早くかわいなお嫁さんを！



汐瀬 典子 さん

今回登場いただいたのは外国の観光客に笑顔で英語ガイドをしてがんばりよる「なおしまEgg」の堀内はるかさん、中川央理さん、秋友沙也さん、大山慶悟くん、大山雄斗



ガイド「がんばりよるで」

だんだん自信がついてきた

汐 大人12人、子ども9人です。
Q 今までどこで、どのような活動をされていますか。
汐 海の駅や南寺パークトパークで、ALT（英語指導助手）の先生方や外国人観光客に、直島のアートや学校のことを案内しています。

Q 外国の方々の反応や感想はどうですか。

汐 「生徒さんたちは大変熱心で、英語もとても良かった」「なおしまEggはすてきな試みです。ぜひ続けて」などの感想をいただきました。
Q 子どもたちの感想は。
子 「ALTの先生方の時は相手が決まっています。良かったけど、一般の観光客の時は『すみません』と話しかけ

るところから始めたので、とても勇気がいりました。自分が積極的になつたと思います」
子 「話したいことを英語にするのはとても難しいけれど、その英語が通じるのは本当にうれしいです」
子 「中学生は難しい英語を話してすごいです。私も頑張りたい」と思いました。これからはもっと勉強して、すらすら言えるように

Q 最後に汐瀬さん、子どもたちに今後のア



Don't be shy!

ドバイスなり、エールを送って下さい。
汐 Don't be shy!（恥ずかしがらないで）直島に生まれたことを誇りにして、世界にはばたいて下さい。
汐 汐瀬さん、なおしまEggの皆さん、大変ありがとうございます。これからも外国の方々楽しく安心して観光できるように、ガイド活動をがんばって下さい。

編集後記

9月8日早朝、2020年オリンピック東京開催が決定した。私もテレビの前で決定の瞬間を待った。福島原発の汚染水問題で不利な面が報じられていただけに、思わず興奮して「やったあ」と大きな声を出してしまった。

7年後開催に向けて期待と夢で国民の意識が変わる。滝川クリステルがプレゼンで言った「お・も・て・な・し」の心で世界中の人たちを迎えたい。

7年後となればどの子どもたちにもオリンピック選手になるチャンスがあり、小学校高学年、中学生はちょうどいい年頃だ。ぜひチャレンジしてもらいたい。産業の活性化に伴い景気は上向き、東京だけでなく地方への波及効果も期待される。日本飛躍のチャンスである。これを機に東日本大震災被災地復興がスピードアップし、聖火が被災地を通るころには完全に復旧されていることを期待したい。（浜口記）

議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
- 委員長 井下 良雄
- 副委員長 丸山 義朗
- 委員 議員全員